

## 2025年外資安定化方案が発表され、医療、医薬分野が全面的に開放され、外資企業は新たなチャンスを迎えた

2025年2月19日、国务院弁公庁は商務部、国家發展改革委員会が共同で制定した《2025年外資安定化行動方案》（以下《方案》と略す）を正式に発表した。

医薬面では、《方案》は、条件に合致する外資企業が生物製品の段階的生産試験に参加することを支持し、省レベルの試験案、品質監督管理方案の審査のスピードを速め、生物医薬産業の資源配置の最適化を推進し、試験過程で企業が直面した困難な問題を適時に協力して解決するとした。医薬分野の開放政策を研究、整備し、革新的な新薬の発売を加速させ、医薬品の大量の調達を最適化し、医療機器製品の調達の期待性を更に高める。

医療面では、《方案》は、テスト地点エリアは電信、生物技術、外商独資病院分野の開放テスト政策の貫徹・実行をしっかりとサポートし、関連分野の外商商談プロジェクトに対して“特別チーム式”フォローサービスを展開し、問題をタイムリーに協調的に解決し、プロジェクトの早期実施を推進することに言及した。適時に電気通信、医療分野の開放テスト地点を更に拡大する。教育、文化分野の開放を拡大する実施案を研究、制定し、適時に対外に公表し、着実に実施した。

政府は医療などの分野の開放テスト地点の拡大、生物医薬分野の秩序ある開放の推進、医薬分野の開放政策の整備、投資促進とサービス保障の最適化などを通じて、ヘルスケア関連企業に市場参入の開拓、投資への自信を高め、ビジネス環境の最適化、産業のグレードアップと協力の推進など多くの発展チャンスをもたらす、企業が新しい環境と市場競争への適応等の挑戦に直面するよう促している。

## 市場監督管理総局、高齢者用医薬品・健康食品の虚偽宣伝の取り締まりを開始

2025年4月7日、市場監督管理総局は全国で特定アクションをスタートさせ、高齢者向けの薬品、保健品の虚偽宣伝等の取り締まりを年間の四大取り締まりの一つに組み入れ、専門家によるボランティア診療、健康講座等の名前を借りて、製品効果を誇張したり、ECプラットフォームから高齢者の高値購入を誘導する等の高齢者を陥れる行為を重点的に取り締まった。現在までにこの特定アクションは顕著な成果を収めている。

2025年第1四半期のデータによると、健康食品のクレーム数は前年同期比で18.9%減少し、消費者の経済損失51.6億元を取り戻した。

今回のアクションにより、短期的には違法企業を罰し、業界全体に衝撃を与え、企業のマーケティングコストを増加させた。長期的には業界の規範的な発展を推進し、企業の自主規制を強化し、企業の革新と研究開発への投資を促進し、業界の信頼度を再建することになった。

## 2025年全国医療機関の大規模抜き取り検査がスタート

2025年4月22日、国家衛生健康委員会等の複数部門は共同で《2025年国家無作為監督抜き取り検査計画》を発表し、今回の抜き取り検査は医薬費、院外薬購入及び検査、高価値消耗品の使用、美容医療、インターネット診療、医療技術の臨床応用、精神衛生等の分野に重点を置き、違法な医療行為、詐欺保険に関わる医療行為、虚偽の医学証明書の発行、生殖補助技術の不法利用等の違法行為を厳しく取り締まった。

5月初旬、多くの地域で検査結果が発表され、重慶の7つの病院、北京の4つの医療機関が違反行為で罰せられた

近年、医療監督管理は従来の集中検査モデルから、常態化、体系化、さらにはデジタル化の全プロセスモニタリングに徐々に移行している。持続的に強化された監督管理措置は、医療機関の根源回帰を導き、公共利益を保障することを目的としている。データ技術と制度規範の二輪駆動により、医療システムはより透明で規範的で信頼できる方向に着実に推進されている